

# すごく簡単!!! ゴレイロクリアランス

主なルール変更と具体例について  
第1版

# ●改訂履歴

第1版 2021年6月6日 発行

# ●目次

- 最低限の用語集
- ゴレイロのスローの説明
- スローのOK集
- スローのNG集



参考文献(その他のルール変更はこちらをご覧ください)

<https://youtu.be/58bwRhjKw70>(2021年度ルール変更の動画)

<https://www.jfa.jp/laws/#futsal>(JFAのフットサル競技規則)

# ●最低限の用語集

(最低限のゴレイロ説明)

## ●ゴレイロ:

サッカーでいうゴールキーパー。

唯一、ペナルティエリア内なら手が使えるポジション。

## ●クリアランス:

1. 自陣のゴールラインからマイボールでボールが出たときに、始まるスロー。
2. 必ず手で投げること。
3. 転がしてもいい。
4. キック禁止。もちろんパントキックも禁止。
5. 審判が数えるので4秒以内で投げること。



# ●ゴレイロのスローの説明

(焦点)

クリアランスからのスロー

(運用の変更点)

ユース、年長者、障がい者およびグラスルーツのフットサルについて国内のルールで規定されているのであれば、ゴールキーパーが投げたボールが直接ハーフウェーラインを越えた場合、間接フリーキックが相手チームに与えられ、ボールがハーフウェーラインを越えた場所から行われる。



## ●スローのOK集

- クリアランスもキャッチングも、**自陣でワンバウンド以上**すればスローはハーフライン越えて良い。相手や味方に自陣内で当たって越えても同様。
- もちろん**転がせば**大丈夫
- **キック**は、いつでも直接ハーフラインを越えて良い
- キックで**クリアした場合**もハーフラインを越えて良い
- パンチングなどの**セーブ動作**でもハーフラインを越えて良い
- キャッチングした際の**パントキック**もハーフラインを越えて良い



## ●スローのNG集

- クリアランスもキャッチングも、投げたボールがハーフラインを**自陣でワンバウンド以上しない**で越えたとき。  
→投げたボールがノーバウンドでハーフラインを越えると、ハーフラインから相手ボールの間接フリーキックで再開します。

